

# 岩柳

やまぐち 多事多彩

涼の風景 ③

岩国総局 ☎0827(2)6780 FAX(2)7745  
柳井支局 ☎0820(2)0247 FAX(24)0012  
玖珂支局 ☎0827(84)0256 FAX(83)0001  
大島支局 ☎0820(72)0212 FAX(79)0005

商都・柳井の白壁に舞う水が、真夏日に夕涼みを演出した。観光名所「白壁の町並み」の住民や商店主の有志による打ち水が13日、石畳の通りの熱気を沈めた。

市内の気温が34・1度まで上がったこの日、集まったのは約10人。夕方4時半から水をまくと、風も吹き、軒先に飾られた市の民芸品金魚ちょうちんも涼

## 柳井 白壁の打ち水

しげに揺れた。「この日に何かやりたかった」と、企画者で文具店を営む木阪泰之さん(57)。例年、一帯が約10万人で埋まる柳井金魚ちょうちん祭りのある日だが、今年はコロナ禍で中止。団体観光客も途絶える中、通りを盛り上げたかったという。祭りに着ていく予定だった浴衣姿で参加した、近くの柳井中

## 石畳に弾けるきらめき



白壁の町並みで石畳に打ち水をする住民や商店主

動画は中国新聞デジタルで

(堀晋也)

## 徳地和紙作り 高校生が体験

地元バス停に展示

山口市徳地堀の防府高佐波分校の生徒が19日、地域の千々松和紙工房で伝統工芸品の徳地和紙作りを学んだ。生徒が作った和紙は学校の最寄りのバスの停留施設に飾る。

2年生7人が参加。生徒



千々松さんからアドバイスを受け、紙すきを学ぶ生徒

るコウゾの繊維とトロロアオイの粘液で作った紙料を簾桁にすくい込んだ。水を切った後、重しを掛けて水分を抜くと和紙が出来上がった。そばで和紙職人の千々松友之さん(50)が「桁から和紙を抜くときは素早くね」などと指導。A3サイズの和紙を計52枚作った。和紙は10月に生徒が折り染めた後、壁紙や小物に仕立てて11月に停留施設「防長バス堀駐在」に飾る。安村俊哉さん(16)は「水分を抜くのが難しかった。古くなったバス施設を徳地和紙で色鮮やかな空間にした」と話していた。

工房が手掛けた和紙は、長門市の湯本温泉に星野リゾートが3月にオープンさせた高級旅館の客室の内装にも採用された。生徒の和紙づくりは県教委の地域活性化事業の一環で同校が提

## ソフト県大会 児童がV報告

ジュニア岩国 市長に喜び語る



福田市長(左端)に優勝の喜びを西田主将(手前左から2人目)たち岩国のメンバー

県小学生ソフトボール選手権大会で優勝した岩国市のジュニア岩国の選手と指導者の計15人が、市役所を訪れ、福田良彦市長に喜びを報告した。

大会は7月23日、下松市であり、県内16チームが参加した。ジュニア岩国は決勝までの3試合を全て無失点で勝利。彦島南スポーツ少年団(下関市)との決勝も堅い守備を生かし、5-1

1で制した。優勝チームは例年に出場するが、型コロナウイルス中止となった。福ら祝福を受けた川西田悠音主将(14)は「来年は優勝したい」と意気込みを語った。

## 海外料理と英語 一度に学べるよ

岩国で来月から教室

英会話を学びながら海外の料理を作る教室「英語があふれる クッキングクラス」が9～11月の計3回、岩国市愛宕町の愛宕スポーツセンターである。主催する市教委が参加者を募集している。9月4日まで。

対象は中学生。定員は各回15名。費用500円。専用紙に記入してフォームで申し込む。推進室☎0827-5201。

## あすホーム町田戦

町田は昨季18位と低迷。今季も3勝5敗5分けの17位と厳しい。ノファも3勝だが、順位はさらに下がり、ホームの利を生かし勝ち点3を確保したい。J1での監督経験が豊富なラン、ウィッチ監督(53)が9年ぶりに

J1の経験豊富 監督が再び手配